



2014年4月17日

各 位

会 社 名 アステラス製薬株式会社  
代 表 者 代表取締役社長 畑中 好彦  
コード番号 4503  
(URL <http://www.astellas.com/jp>)  
東 証 ( 第 一 部 )  
決 算 期 3月  
問 合 せ 先 広報部長 河村 真  
Tel : (03) 3244-3201

## アステラス製薬：2型糖尿病治療薬/選択的SGLT2阻害剤「スーグラ®錠」新発売のお知らせ - 国内初のSGLT2阻害剤、2型糖尿病治療に「新たな選択肢」を提供 -

アステラス製薬株式会社（本社：東京、社長：畑中 好彦、以下「アステラス製薬」）と MSD 株式会社（本社：東京、社長：トニー・アルバレズ、以下「MSD」）は、選択的SGLT2阻害剤「スーグラ®錠 25mg、同 50mg」（一般名：イプラグリフロジン L-プロリン、以下「スーグラ®錠」）について、2型糖尿病の効能・効果で、本日アステラス製薬が発売しましたことのお知らせします。

スーグラ®錠は、アステラス製薬と寿製薬株式会社（以下「寿製薬」）との共同研究において見出され、共同開発を行っている選択的SGLT2 (Sodium-Glucose Co-Transporter 2) 阻害剤です。SGLTは細胞表面に存在する膜タンパク質で、ブドウ糖の細胞内への輸送をつかさどっています。SGLT2はSGLTのサブタイプの1つであり、腎臓近位尿細管でのブドウ糖再取り込みにおいて重要な役割を担っています。スーグラ®錠はこのSGLT2を選択的に阻害することで、ブドウ糖の再取り込みを抑制し、血糖値を下げる薬剤です。

スーグラ®錠は、日本国内において、SGLT2阻害剤として初めて承認を取得した2型糖尿病治療薬です。製造販売はアステラス製薬が行い、アステラス製薬、寿製薬及びMSDが共同してプロモーションを行います。

アステラス製薬とMSDは、新規作用機序による経口2型糖尿病治療薬であるスーグラ®錠を市場に投入することにより、新たな治療選択肢を提供することで、2型糖尿病治療に一層の貢献ができるものと期待しています。

なお、スーグラ®錠発売によるアステラス製薬の当期業績に与える影響については、今後公表する業績予想にて織り込む予定です。

以 上

「スーグラ<sup>®</sup>錠 25mg、同 50mg」の製品概要は以下の通りです。

製品名	スーグラ <sup>®</sup> 錠 25mg、同 50mg (英名 : Suglat <sup>®</sup> Tablets 25mg, 50mg)
一般名	イプラグリフロジン L-プロリン (英名 : Ipragliflozin L-Proline)
効能・効果	2 型糖尿病
用法・用量	通常、成人にはイプラグリフロジンとして 50 mg を 1 日 1 回朝食前又は朝食後に経口投与する。なお、効果不十分な場合には、経過を十分に観察しながら 100 mg 1 日 1 回まで増量することができる。
包装	スーグラ <sup>®</sup> 錠 25mg : 100 錠 (10 錠×10 シート) スーグラ <sup>®</sup> 錠 50mg : 100 錠 (10 錠×10 シート)
薬価	スーグラ <sup>®</sup> 錠 25mg : 136.50 円 スーグラ <sup>®</sup> 錠 50mg : 205.50 円
薬価収載日	2014 年 4 月 17 日
発売日	2014 年 4 月 17 日



医療過誤防止の観点から、わかりやすい表示デザインを取り入れ、(i) ポケットごと (1 剤ごと) の製品名、含量の印字、(ii) 文字の大きさや配色の工夫、(iii) 薬効などの表示を行うなど、薬剤の識別性向上に取り組んでいます。